

昭和62年度 (62年4月1日～63年3月31日) において
学外に発表された論文ならびに講演

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
桐 岡 健 男 } 有 富 正 男 }	反り拘束を受ける短い開き断面材のねじり	第98回西日本構造解析研究会	昭和62年6月
戸 谷 真 之	すべりにより降伏しているき裂の安定成長の解析	同 上	同 上
戸 谷 真 之 } 桐 岡 健 健 }	すべり面により降伏しているクラック先端近傍の特異応力場	日本機械学会九州・中国・四国支部熊本地方講演会	昭和62年10月
角 有 誠之助 ¹¹⁾ } 桐 富 正 男 健 }	初期たわみを有する周辺固定補強板の非線形振動に関する実験	第29回構造強度に関する講演会講演集	昭和62年7月
戸 谷 真 之 } 桐 岡 健 健 }	面外せん断クラックのすべり線発生を伴う安定成長の初期段階	材料, 第36巻, 408号, p.967.	昭和62年9月
戸 谷 真 之 } 桐 岡 健 健 }	すべり面により降伏しているクラック先端近傍の特異応力場	日本機械学会論文集 A 編, 54巻, 498号, p.339.	昭和63年2月
前 川 博 次 ¹⁾ } 松 兼 勉 ⁵⁸⁾ } 野 崎 正 浩 ⁵⁹⁾ } 空 岩 禎 憲 }	自吸作用うず巻ポンプの性能に関する研究 (気液二相流時における性能)	ターボ機械第15巻, 6号	昭和62年6月
T.Nozaki } H.Maekawa } H.Kouno ⁵⁾ }	Experimental study of a bounded jet flow (Mechanism of the secondary flow)	FLOW VISUALIZATION IV	昭和62年10月
中 島 正 弘 ⁴⁰⁾ } 野 崎 勉 ²⁷⁾ } 八 田 圭 爾 ⁶⁰⁾ } 森 輝 幸 }	初期乱れを考慮した拘束噴流に関する研究 (第3報 速度分布形状パラメータに及ぼす初期乱れの影響)	第37回応用力学連合講演会	昭和62年12月
野 崎 勉	砂泥などの採取口に小噴流を有するサンドコレクタの開発	ACTIVE 技術論文集・九州1988, Vol. 2	昭和63年3月
中 島 正 弘 ⁴⁰⁾ } 野 崎 勉 ²⁷⁾ } 八 田 圭 爾 ⁶⁰⁾ } 高 野 康 公 ⁶⁰⁾ } 吉 見 力 ³⁴⁾ }	初期乱れを考慮した拘束噴流に関する研究 (第4報 アスペクト比2の場合の乱れ特性)	日本機械学会第65期通常総会講演会	昭和63年3月
福 井 泰 好 } 中 西 賢 二 }	アルミニウム薄板における張り出し成形限界の板厚依存性	日本機械学会九州・中国・四国支部熊本地方講演会	昭和62年10月
福 井 泰 好 } 中 西 賢 二 }	薄板鋼の成形性に関する基礎的研究	日本機械学会第949回講演会	昭和62年11月
福 井 泰 好 } 中 西 賢 二 } 平 山 真 一 ⁸⁵⁾ }	張り出し成形における延性破壊機構のフラクトグラフィによる研究	日本機械学会論文集 A 編, 53巻, 491号, p.1340.	昭和62年7月
福 井 泰 好 } 中 西 賢 二 }	アルミニウム薄板における張り出し成形限界の板厚依存性	日本機械学会論文集 A 編, 54巻, 498号, p.372.	昭和63年2月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月 開催
末吉秀一 末永勝郎 ⁽⁶⁾ 田中良平 ⁽³⁰⁾	亜共析黒鉛鋼の冷間鍛造性および冷間鍛造後の被削性	日本金属学会第101回大会	昭和62年10月
末吉秀一 末永勝郎 ⁽⁶⁾ 田中良平 ⁽³⁰⁾	亜共析黒鉛鋼の黒鉛化現象におよぼすオーステナイト処理条件の影響—オーステナイト化後徐冷する場合—	日本金属学会誌, 51巻, 6号	昭和62年6月
末吉秀一 末永勝郎 ⁽⁶⁾ 田中良平 ⁽³⁰⁾	亜共析黒鉛鋼の延性破壊挙動	日本金属学会誌, 51巻, 12号	昭和62年12月
玉利賢一 松村博久 ⁽⁶¹⁾ 粟ヶ窪豊美	太陽熱集熱器の熱交換に及ぼす火山性降灰の影響(第3報)	第24回日本伝熱シンポジウム講演論文集(1987-5), p.528.	昭和62年5月
M.Tamari H.Matsumura	The Influence of the Falling Volcanic Ashes from Sakurajima Volcano upon the Heat Exchange of the Flat-Plate Solar Collector to Liquid.	Research on Natural Energy, SPEY 20. The Ministry of Education, Science and Culture, SYMPOSIUM of JAPAN.	昭和62年10月
揚延相 ⁽¹³⁾ 和栗雄太郎 ⁽¹¹⁾ 高崎講二 ⁽¹¹⁾ 浜崎和則 ⁽¹³⁾ 井之上誠一 ⁽¹³⁾	高速度撮影による直噴式ディーゼル機関の噴霧燃焼特性の解明(第1報, 中央噴射方式におけるスワールの効果)	日本機械学会九州支部講演概要集 No. 888-1	昭和63年3月
浜崎和則 ⁽¹¹⁾ 高栗雄太郎 ⁽¹¹⁾ 高崎講二 ⁽¹¹⁾ 揚延相 ⁽¹³⁾ 井之上誠一 ⁽¹³⁾	高速度撮影による直噴式ディーゼル機関の噴霧燃焼特性の解明(第2報, 側方噴射方式におけるスワールと燃焼室形状の効果)	日本機械学会九州支部講演概要集 No. 888-1	昭和63年3月
松村博久	技術革新に対応する中堅・中小企業の技術改善ポイント	経営者技術セミナー鹿児島県人材育成センター	昭和62年10月
松村博久 十田正文 井手英夫	風力熱変換の基礎的研究	第9回風力エネルギー利用シンポジウム	昭和62年11月
松村博久 門手英夫 井手正文	グラウンドスーパの研究開発	グラウンドスーパの研究開発報告書	昭和63年3月
岩佐真 ⁽²³⁾ 門久義樹 ⁽²⁴⁾ 藤原良樹 ⁽²⁴⁾ 細川欸延 ⁽²⁴⁾ 小松寿夫 ⁽⁶²⁾	パンチングメタルの抵抗特性	空気調和・衛生工学会論文集, No.34, pp.81-89.	昭和62年6月
藤原良樹 ⁽²⁴⁾ 門川欸延 ⁽²⁴⁾ 細川欸延 ⁽²⁴⁾	合流管のキャピテーション性能に関する研究	空気調和・衛生工学会論文集, No.35, pp.27-34.	昭和62年10月
田中秀穂	ステンレス鋼の円筒研削における加工変質層	精密工学会重研削技術専門委員会	昭和62年6月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
田中秀穂 } 末吉秀一 }	ステンレス鋼の円筒重研削における加工変質層に対する2・3の考察	砥粒加工学会誌 Vol. 31, No. 238	昭和62年7月
T.MATSUO ⁹⁾ } Y.OHBUTI ⁹⁾ } H.TANAKA } J.SATO ⁵⁵⁾ } H.SHIBAHARA ¹⁷⁾ }	Surface Quality in the Grinding of Carbon and Stainless Steels with Superabrasive Wheels	Proceedings of the 6th International Conference on Production Engineering. p.317-322	昭和62年11月
是枝賢一 } 中島 繁 }	水中放電加工に関する研究一位相制御型放電電力供給機構について—	精密工学会秋期大会学術講演論文集 p.476	昭和62年10月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月 開 催
長 澤 庸 二	羽根式ノイズシミュレータの放電電流特性	電子情報通信学会環境電磁工学研究会	昭和62年7月
長 澤 庸 二	羽根式ノイズシミュレータの放電電流特性	電気関係学会九州支部連合大会	昭和62年10月
長 澤 庸 二	自動車から発生する高周波電磁雑音と車体を流れる高周波雑音電流	電子情報通信学会論文誌 B Vol. 71-B, No. 1 pp 59~65	昭和63年1月
篠 原 勝 次 実 成 義 孝 入 佐 俊 幸 崎 山 貴 史	誘導電動機のベクトル制御とそのシミュレーション	昭和62年電気学会全国大会 No.650	昭和62年4月
篠 原 勝 次 実 成 義 孝 入 佐 俊 幸	平滑回路無し電圧形インバータによる誘導電動機の運転	〃 No.691	〃
実 成 義 孝 篠 原 佐 俊 幸 入 佐 俊 幸	直列コンデンサ補償二軸同期発電機の電力関係式	〃 No.1029	〃
篠 原 勝 次 実 成 義 孝 入 佐 俊 幸 今 池 浩 稔	平滑回路無し電圧形 PWM インバータによる誘導電動機の運転特性	昭和62年電気関係学会九州支部連合大会 No. 536	昭和62年10月
篠 崎 永 原 山 野 勝 貴 次 史 孝 ⁵³⁾	誘導電動機のベクトル制御の定常解析	〃 No.546	〃
篠 原 勝 次 実 成 義 孝 入 佐 俊 幸 崎 山 貴 史 ⁵³⁾	誘導電動機のベクトル制御とそのシミュレーションについて	〃 No.547	〃
篠 原 勝 次 実 成 義 孝 入 山 本 田 俊 郎 稔	同期電動機のベクトル制御	〃 No.554	〃
実 成 義 孝 篠 原 佐 俊 幸 入 佐 俊 幸	直列コンデンサ補償二軸同期発電機の電流計算	〃 No.350	〃
篠 今 原 村 勝 次 実 成 佐 義 孝 入 佐 俊 幸	平滑回路無し電圧形インバータによる誘導電動機の運転特性	昭和63年電気学会全国大会 No.518	昭和63年3月
篠 崎 永 原 山 野 成 佐 勝 貴 次 史 孝 ⁵³⁾ 実 入 佐 俊 幸	誘導電動機のベクトル制御時の電流波形	〃 No.1485	昭和63年3月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月 開 催
実 成 義 孝 篠 原 勝 次 入 佐 俊 幸	直列コンデンサ補償二軸同期発 電機の電流計算	〃 No.939	昭和63年 3 月
篠 原 勝 次 今 村 成 義 孝 実 佐 俊 幸 入 佐 俊 幸	平滑回路無し電圧形インバータ 駆動誘導電動機の定常特性	〃 No.1484	〃
篠 原 勝 次 山 本 成 吉 孝 実 成 佐 俊 幸 入 佐 俊 幸	永久磁石同期電動機のベクトル 制御とそのシミュレーション	〃 No.1511	〃
篠 原 勝 次 D. W. Novotny ³⁸⁾	インバータ駆動表面磁石形同期 電動機的设计	電気学会半導体電力変換研究会 SPC-88-16 (pp.11~20)	昭和63年 1 月
篠 原 勝 次 実 成 佐 俊 幸 崎 山 義 俊 貴	誘導電動機のベクトル制御とそ のシミュレーション	〃 SPC-88-24 (pp.91~100)	〃
篠 原 勝 次	パワーエレクトロニクスによる 交流機の高性能駆動に関する研 究	鹿児島県育英財団海外留学研究 経過報告書	昭和63年 3 月
前 田 純 雄 ⁵²⁾ 家 村 道 純 一	蛍光ランプ調光回路の高調波特 性	照明学会全国大会	昭和62年 4 月
前 田 純 雄 ⁵²⁾ 山 口 純 一	水銀ランプ(進相形)の定電流 特性の解析	西日本放電懇談会	昭和62年 8 月
前 田 純 雄 ⁵²⁾ 家 村 道 純 一	蛍光ランプ調光回路の高調波特 性	照明学会誌論文号 pp. 605~ 611	昭和62年10月
野 田 稔 ¹⁴⁾ 船 木 和 夫 ¹¹⁾ 住 吉 文 夫 ²⁰⁾ 牟 田 弥 馨 ¹¹⁾ 山 藤	楕円状回転磁界がかかった超電 導電機子巻線の交流損失	第37回低温工学研究発表会	昭和62年 5 月
川 島 照 子 ¹⁴⁾ 笠 原 文 文 夫	超電導導体及びマグネット特性 の数値解析	同上	〃
住 吉 文 夫	超電導の交流応用—50, 60 Hz 用超電導線	昭和62年電気・情報関連学会連 合大会	昭和62年 9 月
笠 原 奉 文 人 中 村 直 秋 馬 川 畑 吉 夫 子 ¹⁴⁾ 住 吉 島 照 子 ¹⁴⁾ 川 畑 秋 次 馬 浜 大 住 文 夫	交流用超電導導体の損失特性の 数値解析	昭和62年度電気関係学会九州支 部連合大会	昭和62年10月
川 畑 秋 次 馬 浜 大 住 文 夫	酸化物超電導体の電磁特性	同上	〃

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 催 年 月
F.Sumiyoshi Y.Hakuraku	Increase in critical current density of R-Ba-Cu-O (R = Y and Er) compounds at 77 K by addition of fluorine	Japan-U.S. Workshop on High-Field Superconducting Materials for Fusion	昭和62年11月
浜 田 次 男 川 畑 秋 馬 大 橋 浩 司 住 吉 文 夫	酸化物超電導体の電磁特性	昭和62年度秋季低温工学会	昭和62年11月
笠 原 奉 文 中 村 直 人 住 川 吉 文 夫 ¹⁴⁾	交流用超電導導体の損失特性の数値解析	同上	〃
岩 熊 成 卓 ¹¹⁾ 富 田 良 彦 ¹¹⁾ 山 藤 馨 ¹¹⁾ 船 住 和 文 夫 ¹¹⁾ 住 宮 武 之 郎 ⁶³⁾ 小 川 孝 陸 ⁶³⁾ 松 本 清 ⁶³⁾	粉末法 Nb ₃ Sn 線材の開発	低温工学 Vol. 22 No. 3, pp.186-192	昭和62年6月
住 吉 文 夫 松 山 幹 男 笠 原 奉 文	高電圧型超電導交流マグネットの開発	同上 pp.193-199	〃
F.Sumiyoshi T.Hamada S.Kawabata	Increase in critical current density of Y-Ba-Cu-O compounds at 77 K by addition of fluorine	Cryogenics Vol. 28 No. 1, pp.3-6	昭和63年1月
袖 木 謙 一 武 智 勝 志 前 原 村 秀 雄	吸音ダクトの吸音特性の測定	日本音響学会講演論文集 pp.469-470	昭和63年3月
袖 木 謙 一 前 原 重 真 大 志 村 秀 雄	実験用風洞と音響特性	日本音響学会講演論文集 pp.513-514	昭和63年3月
K.Yunoki	Sound Radiation from a Semi infinite Circular Duct with Lining-absorbing Materials	Proceedings, 1987 International Conference on Noise Control	昭和62年9月
袖 木 謙 一	気流ダクトによる音波伝播と放射	電子情報通信学会技術研究報告 EA87-66, pp. 33-37	昭和62年12月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
久米国幹 迫田順一 宮内明彦	低アルカリ性セメントを用いたガラス繊維補強モルタルに関する研究	日本建築学会大会学術講演梗概集	昭和62年10月
徳富久二	三軸圧縮応力状態におけるコンクリートの強度	日本建築学会大会学術講演梗概集	昭和62年10月
久米国幹 徳富田久順 川畑勇一郎	鹿児島県産コンクリート用碎石のアルカリ骨材反応に関する研究(その2. 反応性骨材の混入率によるベシマムおよびコンクリートバー法の検討)	日本建築学会九州支部研究報告第30号・1	昭和63年3月
久米国幹 迫田順一 宮内明彦	耐アルカリ性・シラスガラス繊維補強コンクリートに関する研究(その10. 養生法が曲げ強度・曲げタフネスの経時変化に及ぼす影響)	同上	同上
久米国幹 迫田順一	シラス洗砂を用いたコンクリートに関する研究(その1. 調合・強度)	同上	同上
徳富久二	コンクリートの強度におけるGriffithの破壊条件について	日本建築学会九州支部研究報告	昭和63年3月
久米国幹 迫田順一	シラス・ガラス繊維セメント硬化体の促進試験による曲げ特性値の推定	セメント技術年報41	昭和62年12月
徳小広育夫 野正夫 ¹⁸⁾	偏在開口を有する耐震壁のせん断抵抗に関する実験的研究	日本建築学会学術講演梗概集	昭和62年10月
徳小広育夫 松野正寿 ¹⁸⁾	有開口耐震壁の開口補強効果に関する実験的研究	日本建築学会学術講演梗概集	昭和62年10月
徳小広育夫 酒見野夫 ¹⁸⁾	二軸曲げせん断力をうけるせん断破壊を対象とした鉄筋コンクリート柱の実験的研究	日本建築学会学術講演梗概集	昭和62年10月
徳小野正夫 松久徳 ¹⁸⁾	弾性域における有開口耐震壁のせん断剛性低下率に関する実験的研究	日本建築学会学術講演梗概集	昭和62年10月
徳小野正夫 松久徳 ¹⁸⁾	鉄筋コンクリート造無開口耐震壁と有開口耐震壁の弾塑性性状の比較	日本建築学会九州支部研究報告第30号	昭和63年3月
久徳琢磨 徳広育夫	縦長開口を有する有開口耐震壁の変形性状及び耐力に関する実験的研究	日本建築学会九州支部研究報告第30号	昭和63年3月
徳久酒見 徳見育夫 酒見敏夫	二軸曲げせん断力を受けるせん断破壊を対象とした鉄筋コンクリート柱の実験的研究(その2. 副帯筋, 軸力の影響)	日本建築学会九州支部研究報告第30号	昭和63年3月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月 開 催
三 谷 勲	構面外変形を伴う H 形鋼柱の 極限解析	日本建築学会九州支部研究報告 第30号	昭和63年 3 月
徳 広 育 夫 } 小 野 正 行 ¹⁸⁾ }	偏在開口を有する耐震壁の弾塑性 性状に関する実験的研究	コンクリート学年次論文報告集	昭和62年 7 月
I.TOKUHIRO } I.MITANI } T.KYUTOKU }	Horizontal Load Test on Ex- isting Reinforced Concrete School Building (Assesment of Strength in existing Structures)	12th Conference Our World in Concrete & Structures (Sing- apore)	昭和62年 8 月
三 谷 勲 } 今 門 一 弘 }	複曲率曲げを受ける H 形鋼柱 の塑性変形能力評価式	日本建築学会構造系論文報告集 第379号	昭和62年 9 月
徳 広 育 夫 } 三 谷 勲 } 久 徳 琢 磨 }	実在鉄筋軽量コンクリート造学 校建築の繰返し水平加力による 破壊実験	コンクリート工学	昭和62年10月
小 野 正 行 ¹⁸⁾ } 徳 広 育 夫 }	有開口耐震壁のせん断弾性剛性 低下率、壁板と柱のせん断力負 担割合およびせん断応力につい て (開口と柱断面形状の影響に 関する実験的研究)	近畿大学九州工学部研究報告 (理工学編 第16号)	昭和62年12月
皆 川 洋 一	鉄筋コンクリート造床スラブの 弾塑性挙動へ及ぼす幾学的非 線形性の影響	第2回シェルと空間構造に関する 日・韓コロキウム	昭和62年 8 月
皆 川 洋 一 } 足 立 宏 和 }	甘木郵便局鉄筋コンクリート造 円筒シェル屋根の載荷破壊実験	同上	同上
皆 川 洋 一 } 岩 本 茂 美 }	水の入った円筒シェルの水平振 動に関する実験的研究	同上	同上
立 川 正 夫 } 松 崎 浩 司 }	強風飛散物の窓ガラス破壊力	日本建築学会大会学術講演梗概 集	昭和62年10月
皆 川 洋 一	直線材のせん断変形に関する一 修正案と汎関数	日本建築学会大会学術講演梗概 集 構造 I	昭和62年10月
皆 川 洋 一 } 岩 本 茂 美 }	水の入った円筒シェルの水平振 動の実験	同上	同上
皆 川 洋 一 } 福 嶺 英 樹 }	鉄筋コンクリート造円筒シェル 屋根の載荷破壊実験	同上	同上
皆 川 洋 一 } 倉 田 勝 弘 } 足 立 宏 和 } 土 井 義 則 }	甘木郵便局鉄筋コンクリート造 円筒シェル屋根の載荷破壊実験	同上	同上
皆 川 洋 一 } 長 谷 川 直 輔 }	鉄筋コンクリート造床スラブの 載荷破壊実験	日本建築学会大会学術講演梗概 集 構造 II	同上
皆 川 洋 一	軸方向及び横方向に分布外力を 受ける直線曲げ材の近似閉解の 改良	日本建築学会九州支部研究報告 第30号・1	昭和63年 3 月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
皆川洋一 } 岩本茂美 } 佐々木裕之 }	水の入った円筒シェルの水平振動実験	同上	同上
皆川洋一 } 永吉和幸 }	単独壁体の剛性マトリクス誘導	同上	同上
皆川洋一 } 長谷川直輔 }	鉄筋コンクリート造床スラブの載荷破壊実験	同上	同上
皆川洋一 } 足立宏和 } 倉田勝義 } 土井弘則 }	甘木郵便局の鉄筋コンクリート造円筒シェル屋根の載荷破壊実験	同上	同上
M. Tachikawa	A method for estimating the distribution range of trajectories of wind-borne missiles	Proc. of the 7th International Conference on Wind Engineering	昭和62年7月
皆川洋一 } 倉土井勝義 } 土井弘則 }	鉄筋コンクリート造円筒シェルの破壊実験	建築技術 No. 439	1988年3月
黒木浩 } 松井宏方 }	イタリア都市における駅前広場に関する研究 駅前広場の「PIAZZA」及び「PIAZZALE」	昭和62年度大会(近畿)日本建築学会大会学術講演梗概集	昭和62年10月
染川浩	歩行者空間における障害物についての実験的研究	日本建築学会大会学術講演梗概集	昭和62年10月
黒木浩 } 松井宏方 }	イタリア都市における広場に関する研究 都市境界の歴史の変遷から見た広場と周辺の街路構成との関係	日本建築学会九州支部研究報告第30号	昭和63年3月
両角光男 ⁹⁾ } 友清貴和 } 木島安史 ⁹⁾ }	熊本県における高次救急医療施設の利用実態に関する研究 その5 平日における熊本市内の救急医療需要に関する量的考察	日本建築学会九州支部研究報告第30号の3	昭和63年3月
友清貴和 } 両角光男 ⁹⁾ }	熊本県における高次救急医療施設の利用実態に関する研究 その6 救急患者のスクリーニングシステムについて	同上	同上
友清貴和 } 宮脇浩一 }	農地信託制度を活用した高齢化農村の医療福祉サービス体系整備に関する研究 その1 住民の要求する医療福祉サービスについて	同上	同上
染川浩	歩行者空間に置かれた自転車群の歩行者に与える影響について研究	日本建築学会九州支部研究報告第30号・3	昭和62年3月
両角光男 ⁹⁾ } 友清貴和 } 木島安史 ⁹⁾ }	熊本都市圏における時間外の高次救急医療施設利用実態	地域施設計画研究シンポジウム第5回	昭和62年7月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 催 年 月
土 田 充 義 } 宮 原 種 生 ⁵⁴⁾	博多の「流 (ながれ)」と町界 及びその変遷——福岡市の都市 史的研究 3 ——	日本建築学会大会学術講演梗概 集	昭和62年10月
揚 村 固	鹿児島刑務所に関する研究	日本建築学会大会学術講演梗概 集 (近畿) p. 745~746	昭和62年10月
土 田 充 義 } 宮 原 種 生 ⁵⁴⁾ 揚 村 固	太閤町割の博多「流 (ながれ)」 の復元——福岡市の都市史的研 究 4 ——	日本建築学会九州支部研究報告 第30号	昭和63年 3 月
土 田 充 義 } 宮 原 種 生 ⁵⁴⁾ 揚 村 固	太閤町割における町界の復元— —福岡市の都市史的研究 5 ——	日本建築学会九州支部研究報告 第30号	昭和63年 3 月
小山田 善次郎	“長崎市の都市景観に関する調 査研究”(特に旧居留地跡を中 心として)	日本建築学会九州支部研究報告 第30号	昭和63年 3 月
揚 村 固 義 } 土 田 充	帖佐松原の石造住宅群に関する 調査研究 (第1報)	日本建築学会九州支部研究報告 第30号 p. 301~304	昭和63年 3 月
松 岡 高 弘 ¹¹⁾ } 土 田 充 義 ¹¹⁾ } 前 川 道 郎 ¹¹⁾ } 山 野 善 郎 ¹¹⁾	大社造本殿における二系統につ いて	九大工学集報 第60巻第 4 号	昭和62年 8 月
松 岡 高 弘 ¹¹⁾ } 土 田 充 義 ¹¹⁾ } 山 野 善 郎 ¹¹⁾	出雲大社本殿の心御柱について	日本建築学会計画系論文報告集 第379号	昭和62年 9 月
山 野 善 郎 ¹¹⁾ } 土 田 充 義 ¹¹⁾ } 松 岡 高 弘 ¹¹⁾	中世住吉社第一本宮の「御前庭」 について	建築史学 第 9 号	昭和62年 9 月
土 田 充 義	宇佐弥勒寺の伽藍と堂塔の復元	田村圓澄先生古稀記念会	昭和62年12月
松 岡 高 弘 ¹¹⁾ } 土 田 充 義 ¹¹⁾	出雲大社における中世の仮殿造 について	日本建築学会計画系論文報告集 第385号	昭和63年 3 月
石 原 修 ⁹⁾ } 片 山 忠 久 ¹¹⁾ } 赤 坂 久 裕	空気環境測定記録に基づく事務 所ビルの室内環境解析	空気調和・衛生工学会学術講演 会・講演論文集	昭和62年10月
二 宮 秀 與 } 赤 坂 貞 裕 ¹⁶⁾ } 須 貝 高	AmeDAS データを用いた標準 気象データの作成法に関する研 究 (その 2) AmeDAS データ の欠測について	同上	同上
稻 村 悌 成 } 赤 坂 木 莊一郎 } 黒 二 宮 秀 與	直散分離のための準直達日射の 測定その 2 計器の感度と天空 遮蔽角の補正及び天空状態に よる準直達日射量の分類	日本建築学会研究報告・九州支 部・環境系 第30号・ 2	昭和63年 3 月
小 原 聡 司 裕 } 赤 坂 木 莊一郎 }	有限要素法によるボイドスラブ の非定常伝熱解析 (その 2 中 空部の相互放射を考慮した場合 の伝熱性状)	同上	同上

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 催 年 月
赤 坂 裕	定常モデルによる期間熱負荷算定のための期間換算日射受熱量の方位及び傾斜角による補正について	同上	同上
出 川 清 孝 } 口 清 二 }	屋外空気環境を対象とした体感に関する実験的研究—感覚量の季節的变化及び感覚量とSET* の関係について—	日本建築学会九州支部研究報告, 第30号2 (環境系)	昭和63年3月
出 古 清 孝 } 口 沢 洋 俊 }	桜島の降灰量分布に関する研究 上空風と降灰量の関係	日本建築学会九州支部研究報告, 第30号2 (環境系)	昭和63年3月
出 井 清 孝 } 口 上 一 二 三 } 古 沢 洋 智 俊 } 恒 吉 主 格 }	降灰時の自然換気システムに関する研究 居室モデルによる実験	日本建築学会九州支部研究報告, 第30号2 (環境系)	昭和63年3月
出 赤 梶 清 孝 } 梶 原 知 裕 } 古 恒 沢 洋 治 } 橋 吉 主 格 } 口 智 志 格 }	克灰住宅に関する研究 桜島火山灰による住宅の屋根被害の実態調査	日本建築学会九州支部研究報告, 第30号2 (環境系)	昭和63年3月
黒 木 荘一郎	SEA 法による単層壁の残響室法音響透過損失の推定 (その3 内部損失係数に関する実験的検討)	日本建築学会研究報告九州支部, 第30号2 (環境系)	昭和63年3月
赤 坂 裕	各種地域の空調	空気調和・衛生工学便覧Ⅱ空調設備篇 (分担)	昭和62年12月
稲 村 悌 成 } 赤 坂 木 莊 一 } 黒 二 宮 秀 興 }	直散分離のための準直達日射の測定 (その1) 測定装置の概要及び測定精度の検討	日本建築学会大会学術講演梗概集・環境工学	昭和62年10月
小 原 聡 司 } 赤 坂 木 莊 一 }	有限要素法による熱橋を有する壁体の非定常伝熱解析 CL 形鋼熱橋におけるゾーン法との比較	同上	同上
赤 坂 裕	非線形熱水分同時移動方程式の二, 三の簡易的扱いに関する検討	同上	同上
大 塚 信 哉 } 山 田 水 城 } 出 古 清 孝 } 後 藤 修 文 } 川 藤 剛 史 }	沖縄における伝統的民家と戦後のRC造住宅との居住環境に関する研究 (その1) 研究概要と調査家屋	日本建築学会大会学術講演梗概集 (計画)	昭和62年10月
古 山 川 修 文 } 出 田 水 城 } 大 塚 信 哉 } 後 藤 剛 史 }	沖縄における伝統的民家と戦後のRC造住宅との居住環境に関する研究 (その2) 夏季温熱環境の計測	日本建築学会大会学術講演梗概集 (計画)	昭和62年10月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 開 催 年 月
出 山 古 大 後 口 田 川 塚 藤 清 水 修 信 剛 孝 文 哉 史 ³¹⁾	沖縄における伝統的民家と戦後のRC造住宅との居住環境に関する研究 (その3) 夏季温熱環境の評価と今後あるべきRC造住宅	日本建築学会大会学術講演梗概集 (計画)	昭和62年10月
川 古 出 友 口 沢 清 貴 淳 洋 孝 和 二 俊 孝 和	桜島火山灰の住環境に及ぼす影響とその対策に関する研究 その1 住生活への被害・影響の実態	日本建築学会大会学術講演梗概集 (環境)	昭和62年10月
古 川 出 友 沢 口 清 貴 洋 淳 孝 和 俊 二 孝 和	桜島火山灰の住環境に及ぼす影響とその対策に関する研究 その2 建物への被害・影響の実態並びに住民による降灰対策	日本建築学会大会学術講演梗概集 (環境)	昭和62年10月
片 林 三 出 二 堤 北 山 木 口 宮 山 忠 徹 信 清 秀 純 一 郎 樹 ¹³⁾ 久 夫 博 孝 与 ¹⁹⁾ 久 夫 博 孝 与 ⁶⁴⁾ 純 一 郎 樹 ¹¹⁾ 純 一 郎 樹 ¹¹⁾	自然冷熱源利用マップおよび夏季蒸暑マップの作成 (その1) AMeDAS と SDP の統計的比較	日本建築学会大会学術講演梗概集 (環境)	昭和62年10月
黒 木 荘 一 郎	SEA 法による単層壁の残響室法 音響・透過損失の推定 (試料面積及び支持条件についての検討)	日本建築学会大会学術講演梗概集・環境工学	昭和62年10月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表 開催年月
宮内明宮守 崎田石内田 剛哲 徳則 満之 ¹⁵⁾	脂溶性 5-FU 誘導体を徐放する ポリメリックドラッグの合成	日本化学会第50回春期年会	昭和62年 4 月
岩明宮佐砂竹 崎石内藤本 裕明 徳智 順喜 典三 ²¹⁾ 三 ²¹⁾ 一 ²⁵⁾	ポリビニルアデニンの性質及び リポソームとの相互作用	日本化学会第50回春期年会	同上
内宮明八宮守 田崎石島内田 哲剛 栄徳 満次之 ¹⁵⁾	水溶性および脂溶性の 5-FU を 含むビニル型ポリメリックド ラッグの合成と性質	第36回高分子年次大会	昭和62年 5 月
柳李明八宮 石島内 達朗 栄徳 莘満次之	末端にスチリル基を有する N- ビニルピロリドンマクロモノ マーの共重合	第36回高分子年次大会	同上
岡中八畑 本野島田 佳男 ²⁶⁾ 栄耕 ²⁶⁾ 一 ²⁶⁾	メタクリル酸エステルの不斉オリ ゴメリゼーション	第36回高分子年次大会	同上
宮八明宮 田島石内 栄徳 寛次 満之	ヌクレオシドおよびヌクレオチ ド類のアクリルアミドゲルへの テンプレート合成	第33回高分子研究発表会(神戸)	昭和62年 7 月
明守宮内八宮襄 石田崎田島内田 則剛 栄徳 満一 ¹⁵⁾ 哲次之 ¹⁵⁾ 憲 ¹⁵⁾	徐放性各種 5-FU ビニル誘導体 の抗腫瘍性の研究 (第五報) 脂 溶性, 水溶性および水分散性の 付与について in vitro の研究	第46回日本癌学会総会	昭和62年 9 月
Mitsuru Akashi Kazunori Waki Hiroshi Miyata Eiji Yashima Noriyuki Miyauchi Klaus Mosbach ³⁹⁾	Imprinting of Nucleosides in Polyacrylamide Gel	Hefei International Symposium on Functional Polymers	同上
明八山林宮 石島口 栄満 美子 満美 寛之 徳	アデニンおよびポリビニルアデ ニンを担持した充填剤 HPLC への応用	日本化学会第55回秋期年会	昭和62年10月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 催 年 月
宮武八明宮村 崎田石内田 晋栄 徳敬 剛治次満之重 ⁶⁵⁾	ヒドロゲルからのヘパリンの徐放に関する研究	日本化学会第55回秋期年会	同上
岩明宮佐砂竹 崎石内藤本 裕 徳智順喜 明満之典 ²¹⁾ 三 ²¹⁾ 二 ²⁵⁾	リポソームでカプセル化されたポリビニルアデニンの食細胞との相互作用に関する研究	日本化学会第55回秋期年会	同上
柳八明宮 島石内 達栄 徳 朗次満之	水溶性ビニルピロリドンマクロマーの合成、重合、共重合および得られるグラフトポリマーの性質	第36回高分子討論会	同上
内宮八明宮守 田地島石内田 栄 徳則 哲修次満之一 ¹⁵⁾	5-FU を担持したビニル型ポリメリックドラッグの合成と性質	第36回高分子討論会	同上
岩明宮佐砂竹 崎石内藤本 裕 徳智順喜 明満之典 ²¹⁾ 三 ²¹⁾ 二 ²⁵⁾	ポリビニルアデニンの性質とリポソームを用いた系での食細胞との相互作用に関する研究	第36回高分子討論会	同上
岡中八畑 本野島田 佳 栄耕 男 ²⁶⁾ 環 ²⁶⁾ 次 ²⁶⁾	メタクリル酸エステルの不斉オリゴメリゼーション	第36回高分子討論会	同上
Norikazu Morita ¹⁵⁾ Tomonori Minota ¹⁵⁾ Eiji Yashima Mitsuru Akashi Tsuayoshi Miyazaki Satoshi Uchida Noriyuki Miyauchi	Antitumor Activity of Vinyl Type Polymeric Drugs Having 5-Fluorouracil	International Symposium on Polymer Drugs and Polymeric Drug Carriers	同上
Mitsuru Akashi Hiroaki Iwasaki Noriyuki Miyauchi Toshinori Sato ²¹⁾ Junzo Sunamoto ²¹⁾ Kiichi Takemoto ²⁵⁾	Polyvinyladenine as a Polymer Drug	International Symposium on Polymer Drugs and Polymeric Drug Carriers	同上
明 石 満	高分子医薬と高分子化医薬	高分子講演会	昭和62年12月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月 開 催
Mitsuru Akashi Yasuo Tanaka Tsuyoshi Miyazaki Noriyuki Miyauchi	Polymer Drugs and Polymeric Drugs III. Synthesis and Hydrolysis of Acryloyl and Methacryloyl Type Polymeric Drugs Containing 5-Fluorouracil or Theophylline	J. Bioactive and Compatible Polym., 2(2), 120-130 (1987)	昭和62年 4月
Yoshio Okamoto ²⁶⁾ Eiji Yashima Tamaki Nakano ²⁶⁾ Koichi Hatada ²⁶⁾	Mechanism of Asymmetric Polymerization of Triphenylmethyl Methacrylate. Separation and Optical Resolution of Oligomers	Chemistry Letters, 1987, 759-762.	昭和62年 5月
Mitsuru Akashi Noriyuki Miyauchi Norikazu Morita ¹⁵⁾ Tomonori Minota ¹⁵⁾	Polymer Drugs and Polymeric Drugs IV. Antitumor Activity of Vinyl Type Polymeric Drugs Having 5-Fluorouracil	J. Bioactive and Compatible Polym., 2(3), 232-237 (1987)	昭和62年 7月
Eiji Yashima Yoshio Okamoto ²⁶⁾ Koichi Hatada ²⁶⁾	Asymmetric and Enantioselective Polymerization of Phenyl-2-pyridyl-o-tolylmethyl Methacrylate	Polymer Journal, 19, 897-904 (1987)	同上
Yoshio Okamoto ²⁶⁾ Eiji Yashima Koichi Hatada ²⁶⁾	Asymmetric Polymerization of Optically Active Phenyl-2-pyridyl-o-tolylmethyl Methacrylate and Conformational Change of the Polymer	J. Polym. Sci., Polym. Lett. Ed., 25, 297-303 (1987)	同上
岡 本 佳 男 ²⁶⁾ 八 島 栄 次	メタクリル酸エステルの不斉重合	有機合成化学協会誌, 45, 792-804 (1987)	昭和62年 8月
明 石 満 町 田 リヨ子	親水性マクロマーの合成と重合および共重合	昭和61年度科学研究費補助金(一般研究C)研究成果報告書(pp. 1-86)	同上
Yoshio Okamoto ²⁶⁾ Eiji Yashima Motoshi Ishikura ²⁶⁾ Koichi Hatada ²⁶⁾	Synthesis, Methanolysis, and Asymmetric Polymerization of Meta- and Para-substituted Triphenylmethyl Methacrylates	Polymer Journal, 19, 1183-1190 (1987)	昭和62年10月
Noriyuki Miyauchi Toshio Takeshita Mitsuru Akashi Riyoko Machida	Convenient Determination of Methoxy Groups of Methylated Melamine-Formaldehyde Resins by IR Spectroscopy	J. Appl. Polym. Sci., 34, 2601-2607 (1987)	昭和62年12月
Yoshio Okamoto ²⁶⁾ Eiji Yashima Motoshi Ishikura ²⁶⁾ Koichi Hatada ²⁶⁾	The Chiral Recognition of Optically Active Poly (triphenylmethyl Methacrylates) Derivatives as Stationary Phases for HPLC	Bull. Chem. Soc., Jpn., 61, 255-259 (1988)	昭和63年 1月
明 石 満	水溶性マクロマー	高分子加工, 37巻3号16-21 (120-125) (1988)	昭和63年 3月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月 開 催
Eiji Yashima Yoshio Okamoto ²⁶⁾ Koichi Hatada ²⁶⁾	Enantiomer-selective Polymerization of Racemic Phenyl-2-pyridyl-o-tolylmethyl Methacrylate Controlled by Rigid Helix	Macromolecules, 21, 854-855 (1988)	昭和63年3月
R.Yamada ³⁷⁾ Y.Hirata I.A.Aksay ³⁷⁾	Densification of Mullite Matrix Composites	Conference on Atomic and Molecular Processing of Elec- tronics and Ceramic Materials, Abstract p. 18.	昭和62年9月
福 重 安 雄 芭 焦 義 博 島 田 欣 二	クリストバライトの還元窒化に 及ぼす CaO 及び Fe ₂ O ₃ の添加 効果	日本化学会第55秋季年会	昭和62年10月
福 重 安 雄 東 別 府 誠 有 馬 ナ ナ 子 島 田 欣 二	MgO-Al ₂ O ₃ 系粉体の性質と水 中溶存シリカの吸着能	同上	同上
福 重 安 雄 松 崎 容 子 島 田 欣 二	クリストバライトの還元窒化に 及ぼす Y ₂ O ₃ の添加効果	昭和62年度窯業協会九州支部秋 季研究発表会	昭和62年11月
R.Yamada ³⁷⁾ Y.Hirata I.A.Aksay ³⁷⁾	Densification of Short Fiber- Reinforced Mullite Composite by Powder Precursor Method	40th Pacific Coast Regional Meeting, The American Cera- mic Society	同上
Y.Hirata I.A.Aksay ³⁷⁾ R.Kurita ⁶⁶⁾ S.Hori ⁶⁶⁾ H.Kaji ⁶⁶⁾	Processing of Mullite with Pow- ders Processed by Chemical Vapor Deposition	1st International Workshop on Mullite, Abstract pp. 26-7.	同上
福 重 安 雄	シラスガラスよりの窒化物及び 炭化物の合成	第4回セラミックスに関する日 韓セミナー (於 有田)	昭和62年12月
平 田 好 洋 I.A.Aksay ³⁷⁾	気相法ムライト粉体の湿式成形 と焼結	窯業協会窯業基礎科学部会分科 会, 講演資料 pp. 1-5.	同上
福 重 安 雄 村 野 雄 一 島 田 欣 二 石 原 義 巳	SiO ₂ -Al ₂ O ₃ -Y ₂ O ₃ -N ₂ -C 系の反応 生成物	第26回窯業基礎討論会, 講演要 旨集 p. 151.	昭和63年1月
福 重 安 雄 佐 藤 田 好 洋 平 島 田 欣 二 石 原 義 巳	A ₂ O-Nb ₂ O ₃ (A=Li, Na) 系焼 結体の感湿特性	同上, p.189	同上
Y.Hirata I.A.Aksay ³⁷⁾	Particle Segregation during Col- loidal Filtration	International Workshop for Advanced Materials Tech- nology, Ceramics IV, Abstract pp. 4-5.	昭和63年3月
Y.Hirata I.A.Aksay ³⁷⁾	Colloidal Consolidation and Sintering Behavior of CVD- Processed Mullite Powders	Proceedings of the 22nd Uni- versity Conference on Ceramics, and the International Materials Symposium, pp. 611- 22.	昭和62年12月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
竹下 寿雄 逆瀬川 清浩 大前 木田 章 前田 滋	コルタール系油添加 COM の貯蔵安定性と粘度特性	日本化学会第54春季大会講演要旨集Ⅱ, p.795	昭和62年4月
前田 滋 久米 幸介 前田 寿允	淡水産らん藻 (ノストック) のヒ素生体濃縮を利用した水相からの無機ヒ素の除去	同上講演要旨集Ⅰ, p.149	同上
大前 木田 章 前田 寿雄 高木 誠 ¹¹⁾	複数の荷電中心を持つアニオン交換型抽出剤によるシアノ金属酸イオンの抽出	同上講演要旨集Ⅰ, p.499	同上
前田 滋	淡水産藻類によるヒ素の生体濃縮	第4回発泡体培養技術研究会講演要旨集 p.9~11	昭和62年7月
前川 田付 滋 溝口 正明 大竹 寿章	淡水産藻類によるヒ素除去の工業的アプローチ	日本化学会中四国・九州支部合同大会講演要旨集 p.27	昭和62年9月
前藤 田田 滋 大竹 早章 下 寿雄	淡水産らん藻 (ホルミジウム) によるヒ素の生体濃縮	同上 p.26	同上
前藤 田田 滋 大竹 早章 東 寿四郎 ³⁾	Bioaccumulation of Arsenic by Freshwater Algae	第3回国際ヒ素シンポジウム ABSTRACTS p. 31~32	昭和62年11月
竹下 寿雄 前田 木田 滋	桜島の降灰調査(Ⅲ)昭和59年度~昭和61年度調査 降灰量とSO ₄ ²⁻ 他2, 3の降下成分について	大気汚染学会誌, 22巻5号 376~388 (1987)	昭和62年5月
A.Ohki S.Maeda T.Takeshita M.Takagi ¹¹⁾	Extraction of metal ions by tricationic anion-exchange extractant	Chemistry Letters, 1349~1352 (1987)	昭和62年7月
S.Maeda K.Kumeda M.Maeda S.Higashi T.Takeshita	Bioaccumulation of arsenic by freshwater algae (Nostoc sp.) and the application to the removal of inorganic arsenic from an aqueous phase	Applied Organometallic Chemistry, 1, 363~370 (1987)	昭和62年8月
S.Maeda H.Wada K.Kumeda M.Onoue A.Ohki S.Higashi T.Takeshita	Methylation of inorganic arsenic by arsenic-tolerant freshwater algae	Applied Organometallic Chemistry, 1, 465~472 (1987)	昭和62年10月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
前田 滋	淡水産微細藻類によるヒ素の除去と解毒	ACTIVE (九州), Vol. 2 209 (1988)	昭和63年3月
下奥 茂 綾 朗子 } 染川 賢 一 } 柘植 乙 彦 ¹²⁾ }	2-ピロン環をもつピリジニウム塩より1,3-双極性環状付加体の合成及びそのDiels-Alder反応	日本化学会第54秋季年会予稿集(II) p. 1052	昭和62年4月
仙田山 正 幸 } 上ノ園 ゆかり } 下茂 徹 朗 } 染川 賢 一 }	エテニル-ヘテロシクロヘキサジェノンの合成と反応	日本化学会九州支部・中国四国支部合同大会予稿集 p.100	昭和62年9月
染川 賢 一 } 伊達 憲 一 } 安田 光 雄 } 下茂 徹 朗 }	共役ヘテロシクロヘキサジェノン光付加体の異性化誘導	日本化学会第55秋季年会予稿集(I) p. 252	昭和62年10月
植村 寿 子 } 田島 宏 幸 } 藤村 文 利 } 染川 賢 一 }	有機テンプレートを使用しないZSM-5の合成	同上予稿集(II) p. 547	同上
染川 賢 一 } 植村 寿 子 }	シラスを原料とするゼオライトの合成	化学工学協会触媒研究会(鹿児島講演会)	昭和62年11月
染川 賢 一	シラスのゼオライト化	日本化学会九州支部鹿児島フォーラム要旨集	昭和62年11月
K.Haddaway ³⁶⁾ K.Somekawa P.Fleming ²⁾ J.A.Tossell ³⁶⁾ P.S.Mariano ³⁶⁾	The Chemistry of Allene Cation Radicals Probed by the Use of Theoretical and Electron-Transfer Photochemical Methods	J.Org.Chem., Vol. 52, 4239-4253.	昭和62年10月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
松本利達 樋高幸 清水屋美保 土屋岡成子 ¹¹⁾	気泡塔内の粒子の軸方向濃度分布	化学工学協会第20回秋季大会講演要旨集 p.692	昭和62年10月
松本利達 久保菌健一 久木崎浩二 ²⁸⁾ 荻野文丸	不溶性二液中の加熱円柱からの沸騰伝熱	化学工学協会鹿児島大会講演要旨集 p.149	昭和62年11月
松本利達 樋高幸 清水屋美保 清岡成子 ¹¹⁾	三相流動層における液の軸方向乱流拡散	同上 p.161	同上
T. Matsumoto N. Hidaka M. Tsuchiya T. Shimizu S. Morooka ¹¹⁾	Axial Turbulent Diffusion of Liquid in Three-Phase Fluidized Bed	Proceedings of First Korea-Japan Symposium on Fluidization, Seoul, p.260~p.269	昭和62年8月
碓手泰雄 ⁷⁴⁾ 幡西野慎哉	回分蒸留における蒸留酒中の微量成分の挙動	化学工学協会第52年会研究発表講演要旨集, p.68	昭和62年4月
大下曲浩二 ⁷⁵⁾ 幡西昭吾 碓近藤和生 ¹¹⁾ D.F. King ⁷⁶⁾	高温流動層における気泡群の挙動—気泡径に及ぼす分散板の影響—	同上 p. 253	同上
上小林芳三 小村昌三 碓手泰雄	有機ニッケル化合物を用いた含浸法ニッケル触媒のキャラクタリゼーション	同上 p.309	同上
曾根秀樹 ⁸⁾ 河野惠宣 ⁸⁾ 碓手泰雄	オレイン酸メチルの酸化反応における過酸化物の生成速度	同上 p.426	同上
田福尻秀一 ⁷³⁾ 幡元貴司 ⁶⁷⁾ 碓手泰雄	1.5及び2.7cm垂直下降管における気液固系混相流の伝熱特性	同上 p.536	同上
幡手泰雄 ⁶³⁾ 今福達夫 ⁶³⁾ 永川野浩人 ⁶⁸⁾ 碓	懸濁重合によるポリスチレン微粒子の製造	同上 p.573	同上

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
幡手泰雄 永田福子 ⁶³⁾ 今和達夫 碓田知慶 ⁶⁹⁾ 中塩文醇 ¹¹⁾	架橋ポリスチレンを外被膜とするマイクロカプセルの製造	化学工学協会第52年会研究発表講演要旨集, p.574	昭和62年4月
上幡村芳三 碓手泰雄	含浸法及び気相法 ニッケル/アルミナ触媒に関する調製工学的研究	日本化学会九州支部中国四国支部合同大会講演要旨集, pp.67-68	昭和62年9月
永幡田浩子 ⁶³⁾ 今手福達夫 碓田醇浩 ⁷²⁾ 濱中塩文醇 ¹¹⁾	懸濁液滴内スラリー重合によるマイクロカプセル製造—膜厚に及ぼす操作条件の影響—	化学工学協会第20回秋季大会研究発表講演要旨集, p.93	昭和62年10月
幡田手泰雄 ⁷³⁾ 泊尻秀一 ⁴¹⁾ 碓野弘醇 ¹⁹⁾	気液固系混相流における物質移動特性	同上 p.149	同上
上幡村芳三 碓手泰雄	塩化ニッケル蒸気沈着法による担持ニッケル触媒の調製	同上 p.156	同上
碓幡手泰雄 ⁶⁷⁾ 福元貴司 ⁶²⁾ 堂満誠一	エタノール水溶液中の微量成分の減圧気液平衡	同上 p.595	同上
羽原野忠 ¹⁹⁾ 堀田浩幸 ¹⁹⁾ 幡手文昭 ¹⁹⁾ 泰雄	微生物懸濁気泡塔における物質移動特性	同上 p.703	同上
碓幡手泰雄 ⁶⁷⁾ 福元貴一	エタノール水溶液中のバルミチン酸エチル, オレイン酸エチルおよびリノール酸エチルの気液平衡	化学工学協会鹿児島大会講演要旨集, pp.3-4	昭和62年11月
幡手泰雄 ⁶³⁾ 今福田達夫 永田浩子 ⁶³⁾ 碓福子醇	超音波発生機を利用した液滴径制御装置の開発	同上 pp.77-78	同上
幡手泰雄 ⁴¹⁾ 泊島英明 ⁷⁰⁾ 豊村三醇 ¹¹⁾ 上藤和	熱天秤重量法による石炭ガス化の基礎的研究	同上 pp.103-104	同上

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 催 年 月
幡 手 泰 雄 泊 康 弘 ⁴¹⁾ 豊 島 明 ⁷⁰⁾ 上 村 芳 三 碓 近 藤 和 醇 ¹¹⁾	流動層による石炭ガス化の基礎的研究	化学工学協会鹿児島大会講演要旨集, pp.105-106	昭和62年11月
永 田 浩 子 ⁶³⁾ 幡 手 福 泰 雄 今 福 達 夫 碓 中 文 任 醇 ¹¹⁾	懸濁重合法における架橋ポリスチレン粒子の性状に及ぼす分散安定剤の影響	同上, pp. 115-116	同上
曾 根 秀 樹 ⁸⁾ 河 野 惠 宣 ⁸⁾ 幡 手 泰 雄	オレイン酸メチルの酸化反応における過酸化物の生成速度 (第2報)	同上 pp.127-128	同上
幡 手 泰 雄 碓 下 西 昭 吾 原 近 藤 正 明 ⁷¹⁾ D.F.King ⁷⁶⁾	高温流動層における気泡径に及ぼす流動化粒子中の微粒子の影響	同上	同上
上 村 芳 三 幡 手 泰 雄 醇	塩化ニッケル蒸気沈着法により調製した担持ニッケル触媒の反応性	同上	同上
幡 手 泰 雄 上 近 藤 村 芳 三 ¹¹⁾	流動層を利用した触媒担持石炭のガス化プロセスに関する基礎的研究	文部省科学研究費重点領域研究合同研究集会	同上
幡 手 泰 雄 碓 上 村 芳 三	懸濁液滴内スラリー重合によるマイクロカプセルの製造	昭和61年度科学研究費補助金(一般研究 C) 研究成果報告書	昭和62年 3 月
Y.Uemura Y.Hatate A.Ikari	Formation of Nickel Concentration Profile in Nickel/Alumina Catalyst during Post-impregnation Drying	Journal of Chemical Engineering of Japan 20巻 2号 pp. 117-123	昭和62年 4 月
碓 醇	微量成分を含む蒸留	分離技術17巻 2号 pp. 118-132	同上
碓 手 泰 醇 幡 上 村 幸 雄 浩 男 ⁴³⁾	蒸留酒製造用回分蒸留器の性能	昭和61年度科学研究費補助金(一般研究 C) 研究成果報告書	昭和62年 5 月
中 塩 文 行 ¹¹⁾ 幡 手 泰 雄	「共重合 3 工学解析」 “共重合反応速度の工学解析・反応速度のモデル化”	培風館高分子学会編 pp. 29-52	昭和62年 6 月
幡 手 泰 雄	懸濁重合法によるポリスチレン微粒子の製造	ケミカルエンジニアリング32巻 7号 pp. 539-545	昭和62年 7 月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
幡手泰雄 濱田浩 ⁷²⁾ 永田浩子 ⁶³⁾ 今福達夫	懸濁液滴内スラリー重合による マイクロカプセルの製造	化学工学51巻7号 pp.519-522	昭和62年7月
Y.Hatate K.Ohmagari ⁷⁵⁾ S.Shimonishi A.Ikari K.Kondo ¹¹⁾ D.F.King ⁷⁶⁾	Effect of Distributor on Bubble Size in a Cylindrical Fluidized Bed at an Elevated Temperature	Fluidization '87 Korea and Japan pp. 108-117	昭和62年8月
Y.Hatate H.Hamada ⁷²⁾ A.Ikari F.Nakashio ¹¹⁾	Behavior of Polymer Droplets in Styrene Slurry Polymeriza- tion within Isooctane Droplets in Water ... Effect of Monomer and Initiator Concentrations on Polymer Droplet Size	旭硝子工業技術奨励会研究報告 50巻 pp. 135-139	昭和62年11月
A.Ikari Y.Hatate G.Nishino ⁷⁴⁾ S.Iiyama Y.Hamasaki ⁴³⁾	Behavior of Flavor Components in Aqueous Ethanol Distillation by a Pot-still	The 1st Korea-Japan Symposium on Separation Technology pp. 272-275	昭和62年10月
Y.Uemura Y.Hatate A.Ikari	Effects of Nickel Source Mate- rial on Characteristics of Nickel /Alumina Impregnated Catalysts	Journal of Chemical Engineering of Japan 20巻6号 pp. 563-568	昭和62年12月
Y.Hatate S.Tajiri ⁷³⁾ T.Fujita ⁶²⁾ T.Fukumoto A.Ikari T.Hano ¹⁹⁾	Heat Transfer Coefficient in Three-phase Vertical Upflows of Gas-Liquid-Fine Solid Partic- les System	同上 pp. 568-574	同上
Y.Hatate H.Hamada ⁷²⁾ A.Ikari F.Nakashio ¹¹⁾	Styrene Slurry Polymerization within Suspended Droplets in Water using 2,2'-Azobis (2,4- Dimethyl-valeronitrile) as Ini- tiator	同上 pp. 644-646	同上
幡手泰雄 上村芳三 ¹¹⁾ 近藤和生 ¹¹⁾	流動層を利用した触媒担持石炭 のガス化プロセスに関する基礎 的研究	文部省科学研究費重点領域研究 昭和62年度研究成果報告書 pp. 87-94	昭和63年3月
甲斐敬美 高橋武重	均一流動化状態における最大空 隙率と気泡流動化状態における エマルジョン相空隙率	化学工学協会第52年会 講演要 旨集	昭和62年4月
高橋武重 甲斐敬美	脱アルミナゼオライトによる液 固系脱t-ブチル化反応	化学工学協会第20回秋季大会 研究発表講演要旨集	昭和62年10月
甲斐敬美 村上正浩 ⁷⁷⁾ 高橋武重	均一流動化状態における層の見 掛け粘度の測定	同上	同上

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
藤 吉 一 誠 } 高 橋 武 重 }	多孔質ガラス担持ニッケルの水素吸着におよぼす還元焼成の影響	化学工学協会第20回秋季大会 研究発表講演要旨集	昭和62年10月
白 川 良 美 } 高 橋 武 重 } 甲 斐 敬 美 }	鉄酸化菌による Fe ²⁺ イオンの酸化における活性炭添加の影響	同上	同上
藤 吉 一 誠 } 高 橋 武 重 }	多孔質ガラス担持ニッケルの表面積におよぼす還元焼成の影響	同上	同上
T.Takahashi } Y.Nishi ⁷⁹⁾ } T.Kai }	Characterization of Amorphous Pd-Zr Alloy in Hydrogenation of Benzene	Extended Abstract Electrochemical Society, 172nd Meeting, Honolulu	同上
高 橋 武 重	1-フェニルエタノールの脱水反応によるゼオライトのキャラクタリゼーション	第11回参照触媒討論会資料	昭和62年11月
小 倉 義 和 } 高 橋 武 重 } 甲 斐 敬 美 }	多孔質ガラス担体の物性に及ぼすアルミナ含量の影響	化学工学協会鹿児島大会講演要旨集	62年11月
江 田 道 治 } 高 橋 武 重 } 甲 斐 敬 美 }	モルアナイトによる p-t-ブチルプロモベンゼンの反応	同上	同上
高 橋 武 重 } 甲 斐 敬 美 }	Pd-Zr 系合金の表面状態と触媒活性	第2回表面の機能と応用研究会資料	昭和63年1月
高 橋 武 重	アモルファス合金を原料とする水素化触媒の高機能化	東北大学金属材料研究所共同利用研究会資料	昭和63年2月
T.Takahashi } Y.Nishi ⁷⁹⁾ } T.Kai } T.Masumoto ³⁵⁾ } H.Kimura ³⁵⁾ }	Hydrogenation of Cyclohexene and Benzene over Amorphous Pd-Zr Alloy	Canadian Journal of Chemical Engineering 65巻 p. 274-279	昭和62年4月
T.Kai } A.Iwakiri ⁸¹⁾ } T.Takahashi }	Emulsion Phase Expansion and Sedimentation Velocity in Fluidized Beds of Fine Particles	Journal of Chemical Engineering of Japan 20巻 p. 282-286	昭和62年6月
T.Kai } Y.Shirakawa } T.Takahashi }	Change in Bubble Behavior for Different Fluidizing Gases in a Fluidized Bed	Powder Technology 51巻 p. 267-271	昭和62年8月
T.Takahashi } K.Kuramoto ⁶²⁾ } T.Kai } M.Tashiro ¹²⁾ }	Effect of Acid Strength Distribution on De-t-butylation Rate and Catalyst Fouling Rate	Canadian Journal of Chemical Engineering 65巻 p. 621-626	同上
T.Takahashi } K.Kuramoto ⁶²⁾ } T.Kai } M.Tashiro ¹²⁾ }	Effect of Partial Poisoning of Acid Sites on Selectivity in the Multiple Reactions of Mono-Substituted-t-Butylbenzenes	同上65巻 p. 627-632	同上

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月 開 催
T. Takahashi Y. Nishi ⁷⁹⁾ T. Kai	Characterization of Amorphous Pd-Zr Alloys in Hydrogenation of Benzene	Proceedings of Symposium Cor- rosion, Electrochemistry and Catalysis of Metallic Glasses p. 371-379	昭和63年 3 月
伊地知 和 也 田 中 安 彦 峯 尾 英 章 ³²⁾ 吉 田 邦 夫 ³²⁾	循環流動層でのセグリゲーショ ン	化学工学協会第20回秋季大会研 究発表講演要旨集	昭和62年10月
永 山 雅 規 伊地知 和 也 舟 倉 恭 一 田 中 安 彦	流動層発塵装置からの発生粉塵 の帯電	化学工学協会鹿児島大会講演要 旨集	昭和62年11月
柏 原 司 日 高 雄 一 郎 伊地知 和 安 彦	移動層フィルターの集塵性能	同上	同上
守 田 謙 二 也 伊地知 和 欣 哉 吉 田 中 安 彦	ドラフトチューブ付噴流層の流 動特性	同上	同上
吉 福 功 美	多期間操業設計問題の解法のフ ローグラフ表現	化学工学協会第20回秋季大会講 演要旨集 p.398	昭和62年10月
I. Yoshifuku	Parameter Estimation in a Cool- ing Tower Process	Journal of Chemical Engineering of Japan Vol. 20, pp 324-325	昭和62年 6 月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表 開催年月
T.Ogushi Y.Hakuraku T.Otawa G.N.Suresha Y.Honjo Y.Ozono I.Kawano ⁵⁾ T.Numata	Sputter-deposited films of perovskite compound and Nb-Si-O system	Proceedings of 18th International Conference on Low Temperature Physics pp 1141-1142	昭和62年 8月
G.N.Suresha 大多和利 幸 本庄 豊 大串 哲 彌 白楽 善 則	Partial Substitution of copper in oxide superconductor	第34回応用物理学会 20p E 4/1	昭和62年10月
T.Ogushi Y.Hakuraku S.Higo F.Sumiyoshi	Susceptibility measurement up to room temperature	科学研究費特定研究新超伝導物質研究成果報告集 pp 86-88及び Jpn.Journal of Applied Physics Series	昭和62年 2月
T.Ogushi Y.Hakuraku T.Otawa G.N.Suresha Y.Honjo Y.Ozono I.Kawano ⁵⁾ T.Numata	Sputter-deposited films of perovskite compound and Nb-Si-O system	Jpn.Journal of Applied physics Vol. 26 Supplement pp 1141 - 1142	昭和62年11月
T.Ogushi Y.Hakuraku G.N.Suresha Y.Honjo Y.Ozono I.Kawano ⁵⁾ T.Numata	Possibility of superconductivity with high T _c in La-Sr-Nb-O system	Journal of Low Temperature Physics Vol. 69 No. 5/6 pp 451-457	昭和62年12月
T.Ogushi Y.Hakuraku Y.Honjo G.N.Suresha S.Higo Y.Ozono I.Kawano ⁵⁾ T.Numata	La-Sr-Nb-O Films as a candidate for superconductor with T _c up to 255 K	Journal of Low Temperature Physics Vol. 70 No. 5/6	昭和63年 3月
本庄 豊 大多和利 幸 白楽 善 則 N.G.Suresha 大串 哲 彌	La-Sr-Nb-O 薄膜での高温超伝導の可能性	第34回応用物理学会 20p E 2/1	昭和62年10月
白住 善 則 橘吉高 文 夫 浜田次 宏 川畑秋 男 大串 哲 馬	R-Ba-Cu-F-O (R=Y, Er) 高温超伝導体の電磁特性	第35回応用物理学会 28a ZC 9/1	昭和63年 3月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表 開催年月
Y.Hakuraku	Thermodynamic simulation of a rotation Ericsson cycle magnetic refrigerator without a regenerator	Journal of Applied Physics Vol. 62 pp 1560-1563	昭和62年 9月
Y.Hakuraku	Boiling heat transfer to liquid helium from multilayered porous structure fins	Cryogenics Vol. 27 pp 590-591	昭和62年10月
肥 後 悟 白 楽 善 則 住 吉 文 男 本 庄 豊 N.G.Suresha 大 串 哲 彌	La-Sr-Nb-O 薄膜の反磁性への温度サイクルのアニール効果	第35回応用物理学関係連合講演会	昭和63年 3月
寺 村 弘 武 石 正 亮 南 竹 泰 力	線形電圧制御形正弦波発振器	電気関係学会九州支部連合大学講演論文集 No.711	昭和62年10月
武 石 泰 之 南 石 泰 亮 竹 泰 力	PDSC を用いた差動増幅回路	同上 No. 719	同上
白 水 博 武 石 泰 亮 南 竹 泰 力	CMOS 3 値計数回路の構成	同上 No.723	同上
武 石 泰 之 武 石 泰 亮	LED を用いた並列ダイオードスイッチトキャパシタ回路	応用物理学会九州支部講演会論文集 No. Ca-6	昭和62年11月
真 田 克 彦 ²⁾ 遠 矢 守 ²⁾ 山 下 陸 夫	コアラ計画とソフトウェアセンサー構想	第12回 CAI 学会研究発表大会論文集	昭和62年 8月
山 下 陸 夫 真 植 田 克 彦 ²⁾ 遠 村 哲 郎 ²⁾ 遠 矢 守 ²⁾	コアラ計画とパソコン通信の教育利用	日本教育工学会第3回大会	昭和62年10月
山 下 陸 夫 山 口 典 昭 ⁵¹⁾ 謡 田 正 幸 ⁴⁴⁾ 貞 しげ子 ⁴⁵⁾	パソコン通信の研修カリキュラム (第2報)	同上	同上
山 下 陸 夫 貞 しげ子 ⁴⁵⁾ 謡 田 正 幸 ⁴⁴⁾ 阿 多 淑 子 ⁴⁶⁾ 下 池 実 ⁴⁷⁾	鹿児島におけるパソコンネットワークの教育利用のための基礎的研究	電子情報通信学会技術研究報告 ET 87-6 pp.51-54	昭和62年11月
山 下 陸 夫 山 口 典 昭 ⁵¹⁾ 貞 しげ子 ⁴⁵⁾ 謡 田 正 幸 ⁴⁴⁾ 鬼 塚 喜代子 ⁴⁸⁾	日本語ワープロソフトによるパソコン通信	同上 ET 87-6, pp.55-58	昭和62年11月
山 下 陸 夫 山 南 竹 義 信 力	小規模な学校におけるマイクロコンピュータ導入の問題点	同上 ET 87-9, pp.25-28	昭和63年 2月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
山下 陸 夫	BBS 利用での教師のコンピュータリテラシーの普及	NEW 教育とマイコン第3巻, 第8号	昭和62年10月
山下 陸 夫	パソコン通信の教育利用の基礎的検討	マイコンレターダ第3巻, 第1号 pp. 28-31	昭和63年1月
山下 陸 夫 ⁴⁷⁾ 下池 典昭 ⁵¹⁾ 山鬼 塚喜代子 ⁴⁸⁾ 山鬼 正幸 ⁴⁴⁾ 真謡 貞しげ子 ⁴⁵⁾ 貞松 山かおり ⁵⁶⁾ 橋本 嘉夫 ⁴⁹⁾ 阿多 淑子 ⁴⁶⁾ 西弘 一 ⁵⁰⁾	鹿児島におけるパソコンネットワーク (電話回線による) の教育利用のための基礎的研究	電気通信普及財団研究調査報告書 昭和60年度助成分 No. 2	昭和63年1月
真田 克彦 ²⁾ 遠矢 守 ²⁾ 山 下 陸 夫	鹿児島県におけるコンピュータ教育利用計画とその課題—コア計画とソフトウェアセンタ構想—	鹿児島大学教育学部研究紀要 教育科学編第39巻	昭和63年3月
村 島 定 行 測 田 孝 康	誤り検出機能付きの秘密鍵分散共有法	1988年暗号と情報セキュリティシンポジウム	昭和63年2月
村 島 定 行	電荷のまわりの電界計算法	静電気学会誌 Vol. 11 No. 4 p 294-300	昭和62年4月
村 島 定 行 竹 下 浩 昭	秘密鍵の階層グループ間共有法	電子情報通信学会論文誌 Vol. J71-A No. 1 pp. 125-127	昭和63年1月
平 川 廣 満	中性錯体の沈降電圧測定	応用物理学会九州支部学術講演会	昭和62年11月
平野 川 廣 満 村 浩 康 ²⁹⁾	溶液中のイオンの遅い運動による電位差の発生について	「溶質・溶媒相互作用の微視的動態解析」シンポジウム	昭和63年2月
平野 川 廣 満 村 浩 康 ²⁹⁾ 川 泉 文 男 ²⁹⁾	Measurement of Sedimentation Potential in Aqueous Solutions of Nitroammine-cobalt (III) Complexes.	172nd Meeting of The Electrochemical Society	昭和62年10月
平 川 廣 満	Measurement of Sedimentation Potential and Its Application to the Determination of Individual Ionic Partial Molar Volumes	J. American Chemical Society	昭和62年12月
武石 泰 亮 吉田 万 宏 湯ノ口 友 力 南山 竹 下 陸 夫	メカトロニクス講座 (制御技術講座)	鹿児島県人材育成センター	昭和62年6月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月 開 催
吉 田 宏 } 弥 栄 一 昭 ⁸²⁾ }	緩和フィルタを用いた多変数有 限時間整定制御系の設計	計測自動制御学会論文集 Vol. 23, No. 11, pp. 1224~1226	昭和62年11月
湯ノ口 万 友 } 古 川 徹 也 ¹⁰⁾ } 斎 藤 正 男 ³³⁾ }	人体皮膚の電位発現機構 (その 2)	第26回日本 ME 学会大会	昭和62年 5 月
湯ノ口 万 友	Study of the magnetic fields abobe the surface of the human skin	6th International Conference on Biomagnetism	昭和62年 8 月
湯ノ口 万 友 } 加 藤 徹 也 ¹⁰⁾ }	生体内部環境現象と状態情報に 関する研究	電子情報通信学会研究会 MBE87	昭和62年12月
清 武 博 文 } 加 藤 徹 也 ¹⁰⁾ } 古 川 徹 也 ¹⁰⁾ } 湯ノ口 万 友 }	生体皮膚表面の電位と磁界の基 礎実験	日本 ME 学会九州支部講演会	昭和63年 2 月
上 原 正 一 } 加 藤 徹 也 ¹⁰⁾ } 古 川 徹 也 ¹⁰⁾ } 湯ノ口 万 友 }	皮膚電位のマップ化による実験 解析の試み	日本 ME 学会九州支部講演会	昭和63年 2 月
湯ノ口 万 友 } 古 川 徹 也 ¹⁰⁾ } 斎 藤 正 男 ³³⁾ } 加 藤 徹 也 ¹⁰⁾ }	人体皮膚磁界及び皮膚活動電位 の精密な測定と解析	電気学会マグネテック研究会	昭和63年 2 月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
T.Yamashiro A.Maeda H.Ichikawa ⁴⁾	M ₂ tidal current on the continental shelf-slope of the East China Sea	JECSS IV	昭和62年9月
山城徹 前田明夫 桜井仁人 茶井正明 ⁴⁾ 市川洋 ⁴⁾	気象擾乱による流速変動(都井岬沖における測流結果を用いて)	大気海洋相互作用と海洋混合層の変動に関するシンポジウム	昭和63年2月
前田明夫 山城仁徹 藤近祐一	屋久島周辺海域における水温・塩分変化の特徴	日本海洋学会秋季大会講演要旨集	昭和62年10月
吉原進 Katta Venkataramana ²⁸⁾	振動円柱に作用する流体抵抗力について	土木学会第42回年次学術講演会	昭和62年9月
河野健二 山田善和 ²⁸⁾ 家村浩和 ²⁸⁾ K.Venkataramana ²⁸⁾	Wave and Earthquake Induced Vibration of Offshore Structures	第19回地震工学研究発表会	昭和62年7月
河野健二 吉原進 堀之内毅	地盤-構造物系の動的応答解析	土木学会第42回年次学術講演会	昭和62年9月
河野健二 山田善和 ²⁸⁾ 家村浩和 ²⁸⁾ K.Venkataramana ²⁸⁾	Wave Induced Vibrations of Offshore Towers	同上	昭和62年9月
河野健二 柚木原秀一 坂口秀一	斜張橋の動的応答解析に及ぼす地盤の影響	昭和62年度西部支部研究発表会	昭和63年3月
河野健二 船木迫克 永瀨克己 愛甲頼和	地震力を受ける海洋構造物の動的応答解析	同上	昭和63年3月
河野健二 山田善和 ²⁸⁾	Seismic Response Analysis of Nonproportional Damping System due to Response Spectrum Method	土木学会論文報告集I, No. 380	昭和62年4月
河野健二 山田善和 ²⁸⁾ 家村浩和 ²⁸⁾ K.Venkataramana ²⁸⁾	海洋構造物の動的応答解析に及ぼす基礎-地盤の影響	第11回構造工学における数値解析法シンポジウム論文集	昭和62年7月
河野健二 山田善和 ²⁸⁾ K.Venkataramana ²⁸⁾	Dynamic Response Analysis of Soil-Offshore Structure Systems	Proceed. of The Third Intern. Conf. on Civil and Structural Engineering Computing Vol. 1	昭和62年9月
河野健二 山田善和 ²⁸⁾ 竹宮宏和 ²²⁾	Dynamic Interaction Analysis of Cable-Stayed Bridge	Intern. Conf. on Cable-Stayed Bridges, Vol. 1	昭和62年11月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表 開 催 年月
河野 健二 山田 善一 ²⁸⁾ 家村 浩和 ²⁸⁾ K. Venkataramana ²⁸⁾	波力と地震力を受ける海洋構造物の動的応答解析	構造工学論文集 Vol. 34 A	昭和63年3月
松本 進 出口 秀史 ⁷⁾ 白石 博美 ⁷⁾ 前村 政博	交番載荷時の鉄筋の応力・歪関係について	土木学会第42回年次学術講演会講演概要集, 第5部	1987. 9
出松 秀史 ⁷⁾ 白石 博美	交番載荷を受ける鉄筋の相対すべり量の算定方法について	同上	同上
松藤 進 梶原 順郎 ⁸⁰⁾ 小畑 春男 ⁸⁰⁾ 晋一	PC 斜長橋 (ふれあい橋) の実橋試験について	土木学会西部支部研究発表会講演概要集	1988. 3
宮本 正弘 松本 博進 白石 博美	交番載荷を受ける鉄筋の応力・歪モデルについて	同上	同上
出松 秀史 ⁷⁾ 前村 政博	交番載荷を受ける鉄筋の歪分布と相対すべりについて	同上	同上
武若 耕司 松川 本孝 俣 進治	しらすのコンクリート用細骨材への利用に関する基礎的研究	コンクリート工学年次論文報告集 (第9巻 第1号)	1987. 6
武若 耕司 松本 進	海洋環境下におけるコンクリート中の塩分浸透量推定に関する数値解析結果	第42回土木学会年次学術講演会講演概要集	1987. 9
武若 耕司 塘 一秀	コンクリート中の塩分浸透量に関する既往調査結果の整理とその解析	土木学会西部支部研究発表会講演概要集	1988. 3
武若 耕司 比嘉 浩	自然電位法による鉄筋腐食状況の定量化手法に関する一検討	同上	同上
川俣 孝治 武若 耕司 伊藤 勝喜 橋口 博	しらすを細骨材として用いたRC 梁の曲げ性状	同上	同上
武若 耕司	火山噴出性体積物のコンクリート用材料への有効利用 (しらす利用を中心に)	ACTIVE (九州) 技術論文集 Vol. 2	1988. 3
北村 良介 日高 正和 吉元 一和 城中 義夫	三主応力制御箱型三軸装置による動的試験	第22回土質工学研究発表会	1987年6月
北村 良介 新地 正志	マルコフ・モデルの高圧下での圧縮・せん断挙動への適用	同上	1987年6月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表 開催年月
北新 村 良 介 } 地 正 志 }	マルコフ・モデルの基本的骨格	第22回土質工学研究発表会	1987年 6 月
日 高 正 人 } 北 村 良 介 }	砂質土の初期粒子構造が液状化に及ぼす影響	第42回土木学会年次講演会	1987年10月
北 村 良 介	粒状体の流動現象へのマルコフ・モデルの適用に関する一考察	同上	1987年10月
北 村 良 介 } 田 口 博 文 }	土の間隙のモデル化に関する一考察	「不飽和土の工学的性質研究の現状」に関するシンポジウム	1987年12月
北 三 村 良 介 } 隅 浩 二 }	しらす斜面崩壊に関する基礎的研究	昭和62年度自然災害科学西部地区部会	1988年 2 月
福 永 修 三 } 北 日 高 良 介 } 三 隅 浩 二 }	海底沖積しらすの液状化特性に関する一考察	昭和62年度土木学会西部支部研究発表会	1988年 3 月
入 佐 讓 二 } 北 村 良 介 }	しらす斜面の安定解析に関する一考察	同上	1988年 3 月
土 原 久 哉 } 北 村 良 介 }	マルコフ・モデルにおける粒子の不連続運動の評価	同上	1988年 3 月
藤 安 良 昌 } 北 村 口 博 文 } 三 隅 浩 二 }	不飽和土の浸透に関する一考察	同上	1988年 3 月
三 隅 浩 二 } 北 池 田 雄 一 }	ストレス・ダイレイタンスー関係の逆算方法に関する一考察	同上	1988年 3 月
R. Kitamura	Application of Markov model to ko-compression and consolidation of particulate material	US-Japan Seminar on Micromechanics of Granular Materials	1987年10月
安 原 一 哉 } 平 尾 寿 雄 } 北 村 良 介 }	九州における埋立地盤	土と基礎, Vol. 36, No. 3	1988年 3 月
浅 岡 顕 } 三 丸 隅 浩 } 丸 山 敦 司 }	部分排水三軸圧縮試験の数値シミュレーション	第22回土質工学研究発表会講演概要集 Vol. 1	昭和62年 6 月
浅 岡 顕 } 大 塚 悟 } 三 隅 浩 二 }	正規圧密粘土地盤の荷重～時間～変位関係と極限荷重の推定	土木学会第42回年次学術講演会講演概要集第3部	昭和62年 9 月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 開 催 年 月
西 隆一郎 } 佐 道郎夫 } 中 藤和 }	規則波・群波・不規則波を用いた三次元海浜変形実験について	第34回海岸工学講演会講演論文集	昭和62年11月
西 隆一郎 } 佐 道郎治 } 又 藤康 }	不規則波による海浜変形に関する一考察	昭和62年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集	昭和63年3月
佐 藤道郎 } 西 隆一郎 } 高 吉克 }	波高変化に伴う平均水位の変化	同上	同上

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
小原幸三 藤崎和声 ⁸³⁾ 福重安男	La-Sr-Cu-O の焼成過程と特性	第48回応用物理学学術講演会	昭和62年10月
小原幸三 斎藤俊一 大田申敏 大田敏和 ⁵⁾	準安定酸化物超微粒子の酸化機構と特性	第48回応用物理学学術講演会	昭和62年10月
小原幸三 南藤俊一 斎藤大串	準安定 Nb 酸化物超微粒子の欠陥と酸化機構	第35回応用物理学関係連合講演会	昭和63年3月
小原幸三 山下裕之 大田敏和 ⁵⁾	La-Sr-Cu-O 粒界における揺らぎと電子系の相転移	第35回応用物理学関係連合講演会	昭和63年3月
小原幸三 上梅田成和 藤崎和声 ⁸³⁾	La _{2-x} Sr _x CuO ₄ 粒子集合体の特性	第35回応用物理学関係連合講演会	昭和63年3月
K.Obara S.Saito T.Ogushi	Formation of Metastable Niobium Oxides by NbO Clusters	Proc.of 11th symposium on ion sources and ion-assisted technology pp. 421-426	昭和62年6月
K.Obara	Anomalous Electrical Resistance at Grain Boundary of La _{1.85} Sr _{0.15} CuO _{3.925}	18th International conference on low temperature physics, Kyoto, Japan.	昭和62年8月
K.Obara T.Ogushi	High Tc Josephson Junction Arrays Applied Grain Boundary	International superconductivity electronics conference (ISEC'87) pp. 233-236	昭和62年8月
Y.Suemoto Y.Takeishi ⁷⁾	Fiber Optic Heterodyne Displacement Detection in Wide Dynamic Range	Optics Communications Vol. 65, No. 2, pp. 67-69	昭和63年1月
小原幸三	準安定超伝導体粒界の実験的モデルの研究	科研費一般研究(C)成果報告書	昭和63年3月
與倉昭治	MacPherson の Chern 類の一つの拡張	科学研究費総合B(解析及び代数多様体間の境界領域)シンポジウム「解析及び代数多様体上の諸問題」	昭和63年1月
S.Yokura	Function spaces with mapping topologies	MATHEMATICA JAPONICA vol. 32, no. 3 (1987) pp. 503-509	昭和62年5月
S.Yokura	On free actions of finite abelian groups on T ³	KOBE Journal of Mathematics vol. 4, no. 2 (1987) pp. 175-185	昭和62年11月
S.Yokura	Characteristic classes for singular varieties	京都大学数理解析研究所講究録 no. 634 (1987) pp. 336-357	昭和62年12月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 開 催 年 月
S. Yokura	An extension of Deligne-Grothendieck-MacPherson's theory of Chern classes for singular algebraic varieties	「解析及び代数多様体上の諸問題」シンポジウム報告集(東京都立大学)(1988) pp. 66-80	昭和63年2月
北 島 一 徳 } 若 原 稔 }	鉄の遅れ破壊のモデル	日本金属学会第100回大会	昭和62年4月
西 谷 弘 信 ¹¹⁾ } 皮籠石 紀 雄 }	炭素鋼の高温回転曲げにおける微小疲労き裂伝ば則	日本機械学会第64期通常総会講演会	昭和62年4月
西 谷 弘 信 ¹¹⁾ } 皮籠石 紀 雄 ⁸⁴⁾ } 大 津 義 郎 ⁶⁾ } 末 永 勝 稔 }	低炭素鋼の高温回転曲げ疲労における微小表面き裂の密度および長さ分布	日本機械学会第64期全国大会講演会	昭和62年8月
皮籠石 紀 雄 } 西 谷 弘 信 ¹¹⁾ }	ねじり荷重を受ける平滑材の疲労強度に及ぼす油環境の影響(炭素鋼焼きなまし材と時効硬化 A1 合金の場合)	同上	同上
皮籠石 紀 雄 } 西 谷 弘 信 ¹¹⁾ }	アルミニウム合金の油中における疲労き裂発生及び伝ば挙動	日本機械学会中国, 四国, 九州支部合同講演会	昭和62年10月
皮籠石 紀 雄 } 西 谷 弘 信 ¹¹⁾ }	炭素鋼の高温回転曲げにおける微小疲労き裂伝ば則(続報)	日本機械学会第949回講演会	昭和62年11月
西 谷 弘 信 ¹¹⁾ } 皮籠石 紀 雄 }	炭素鋼の高温回転曲げにおける微小疲労き裂伝ば則	日本機械学会論文集 53-491A pp. 1163-1166	昭和62年7月
西 谷 弘 信 ¹¹⁾ } 皮籠石 紀 雄 ⁸⁴⁾ } 大 津 義 郎 ⁶⁾ } 末 永 勝 稔 }	低炭素鋼の高温回転曲げ疲労における微小表面き裂の密度および長さ分布	日本機械学会論文集 53-495A pp. 1988-1992	昭和62年11月
皮籠石 紀 雄 } 西 谷 弘 信 ¹¹⁾ }	ねじり荷重を受ける平滑材の疲労強度に及ぼす油環境の影響(炭素鋼焼きなまし材と時効硬化 A1 合金の場合)	日本機械学会論文集 53-496A pp. 2248-2254	昭和62年12月
皮籠石 紀 雄 } 西 谷 弘 信 ¹¹⁾ }	アルミニウム合金の油中における疲労き裂発生及び伝ば挙動	日本機械学会論文集 54-497A pp. 44-49	昭和63年1月
肥 後 盛 秀 } 大 脇 康 博 } 鎌 田 薩 男 }	非弾性電子トンネル分光法によるアルミナおよびマグネシア表面での吸着有機リン酸の状態分析	日本化学会第54春季年会 4IV B17	昭和62年4月
肥 後 盛 秀 } 矢 崎 誠 男 } 鎌 田 薩 男 }	非弾性電子トンネル分光法による生体関連物質の分離分析	同上 4IV B18	同上
福 永 由 美 } 里 中 正 } 鎌 田 薩 男 }	ジアルキルジチオカルバメートを用いる銅イオン選択性電極	第48回分析化学討論会 1E06	昭和62年6月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
M.Higo	Inelastic Electron Tunneling Spectroscopy	学科セミナー (Department of Chemistry, Washington State University, Pullman, Washington, USA)	昭和62年 8 月
鎌田 薩 男 袖山 研 一 原口 明 子 上曾山 真奈美	ビス (ジチオカルバメート) を用いる銀の溶媒抽出挙動	日本分析化学会第36年会 IF06	昭和62年10月
西野 孝 一 肥後 盛 薩 鎌田 一 秀 男	非弾性電子トンネル分光法によるアルミナ及びマグネシア表面での吸着脂肪族ジカルボン酸の状態分析	同上 3G10	同上
肥後 盛 秀 林 洋 樹 西野 孝 一 鎌田 一 秀 男	非弾性電子トンネル分光法による蒸着シリコン薄膜の状態分析	日本分析化学会第36年会 3G11	同上
村田 浩 幸 A.Bhale 薩 男	チウラムジスルフィドを用いるイオン選択性電極	同上 1115	同上
A.Bhale 由 美 福永 薩 男	チウラムモノスルフィドを用いる銅イオン選択性電極	同上 1116	同上
S.Kamata	Ion-Selective Electrodes Based on Macrocyclic Polythiaethers	International Symposium on Electroanalysis and Sensors, Cardiff, U.K. P4	昭和62年 4 月
S.Kamata A.Bhale	Synthesis and Analytical Application of Organo-Sulfur Compounds	First International Conference on Heteroatom Chemistry Kobe, Japan PS3024	昭和62年 7 月
M.Higo Y.Owaki S.Kamata	Adsorption of Diethyl Phosphate on Alumina and Magnesia Surface Studied by Inelastic Electron Tunneling Spectroscopy	Chemistry Letters No. 8, pp. 1567-1568	昭和62年 8 月
M.Higo Y.Owaki S.Kamata	Surface Reaction of Dimethyl Phosphite on Alumina and Magnesia Studied by Inelastic Electron Tunneling Spectroscopy	同上 No. 10, pp. 2009-2012	昭和62年10月
S.Kamata K.Yamasaki M.Higo A.Bhale Y.Fukunaga	Copper (II)-selective Electrodes Based on Macrocyclic Polythiaethers	Analyst Vol. 113, pp. 45-47	昭和63年 1 月
鎌田 薩 男 肥後 盛 秀 大脇 康 洋 大林 博 樹	金属酸化物表面吸着種の非弾性電子トンネル分光法による研究 II. 有機リン化合物	旭硝子工業技術奨励会研究報告, 第51巻, pp. 263-269	昭和63年 3 月

- | | |
|---|--|
| 1) 元鹿児島大学工学部 | 44) 鹿児島市立明和小学校 |
| 2) 鹿児島大学教育学部 | 45) 鹿児島市立伊敷小学校 |
| 3) 鹿児島大学理学部 | 46) 鹿児島市立星ヶ峯西小学校 |
| 4) 鹿児島大学水産学部 | 47) あすなろ保育園 (鹿児島) |
| 5) 鹿児島大学教養部 | 48) 東市来町立皆田小学校 (〃) |
| 6) 鹿児島大学名誉教授 | 49) 高山町立波野小学校 (〃) |
| 7) 川内職業訓練短期大学 | 50) 指宿市立柳田小学校 (〃) |
| 8) 宮崎大学工学部 | 51) 鹿児島県立出水工業高校 |
| 9) 熊本大学工学部 | 52) 宮崎工業高等学校 |
| 10) 熊本工業大学 | 53) 都城工業高等専門学校 |
| 11) 九州大学工学部 | 54) 福岡建設専門学校 |
| 12) 九州大学機能物質科学研究所 | 55) 北九州工業高等専門学校 |
| 13) 九州大学大学院 | 56) 新宿区四谷第七小学校 |
| 14) 福岡工業大学 | 57) 運輸省博多港工事事務所所長 |
| 15) 福岡大学医学部 | 58) 三菱鉱業セメント(株) |
| 16) 福岡大学工学部 | 59) 日本コンピュータ機器(株) |
| 17) 西日本工業大学 | 60) 三菱重工業(株) |
| 18) 近畿大学九州工学部 | 61) トヨタ自動車(株) |
| 19) 大分大学工学部 | 62) ダイキン工業(株) |
| 20) 佐賀大学理工学部 | 63) (株)神戸鉄鋼所 |
| 21) 長崎大学工学部 | 64) 消音技研住設(株) |
| 22) 岡山大学工学部 | 65) 日本油脂(株)筑波研究所 |
| 23) 姫路工業大学大学院 | 66) 呉羽化学工業(株) |
| 24) 姫路工業大学 | 67) 三井鉱山(株) |
| 25) 大阪大学工学部 | 68) 日本ゴム(株) |
| 26) 大阪大学基礎工学部 | 69) 三田工業(株) |
| 27) 中部大学工学部 | 70) 三建設備工業(株) |
| 28) 京都大学工学部 | 71) 日本圧着端子(株) |
| 29) 名古屋大学工学部 | 72) 花王(株) |
| 30) 横浜国立大学工学部 | 73) 東ソー(株) |
| 31) 法政大学工学部 | 74) 富士写真フィルム(株) |
| 32) 東京大学工学部 | 75) 三菱瓦斯化学(株) |
| 33) 東京大学医学部医用電子 | 76) Chevron Research Company (U.S.A) |
| 34) 長岡科学技術大学 | 77) 川澄化学工業(株) |
| 35) 東北大学金属材料研究所 | 78) 東洋建設(株) |
| 36) University of Maryland | 79) 出光興産(株) |
| 37) University of Washington | 80) 南日本高圧コンクリート(株) |
| 38) University of Wisconsin-Madison | 81) 南九州NEC商品販売(株) |
| 39) University of Lund, Chemical Center | 82) 松下電器産業(株) |
| 40) 鹿児島工業高等専門学校 | 83) X-Lide (株) |
| 41) 鹿児島県教育委員会 | 84) 日産自動車(株) |
| 42) 鹿児島県土木部住宅課 | 85) 宇部興産(株) |
| 43) 鹿児島県工業技術センター | |